

チラシあり
(A4片面2枚)

令和3年8月27日

市政記者クラブ 様

熱田区区政部総務課 担当：鈴木・野末
Tel 6 8 3 - 9 4 1 4
熱田消防署総務課 担当：塩内・関谷
Tel 6 7 1 - 0 1 1 9

熱田区 まるごと安否確認訓練の実施について

防災訓練ができない期間に終止符を打つべく、コロナ禍においても安心して実施できる非接触型の新しい訓練様式として、熱田区内のすべての世帯を対象とした一斉安否確認訓練を実施します。

1 主旨

大規模災害が発生した際に、隣近所で安否を確認することで、発見が遅れることで失われる命を減らし、地域の被害軽減を図るための訓練です。

2 日時

令和3年9月5日（日） 午前8時開始

3 場所

名古屋市熱田区一円

4 主催

熱田区区政協力委員協議会

5 参加者

熱田区に在住する全ての世帯（約 35,000 世帯）

※町内会未加入世帯を含む。



6 実施内容

- (1) 想定地震発生（サイレン吹鳴）
- (2) 各戸において安否確認札（無事ですカード）を掲出
- (3) 組長・班長（町内会役員）により掲出状況を確認
- (4) 安否確認活動終了後、各町内会、各学区で集計
- (5) 学区集計後、区全体の結果とりまとめ

現地取材を希望される
際はご相談下さい。

7 特徴

- (1) コロナ禍においても訓練が実施できるよう、以下の点に配慮しています。
 - ・ 安否確認札を玄関に掲げる訓練行動では、人との接触が生じません。
 - ・ 集計作業においても、集計表をポストに投函するなどして、非接触で実施します。
- (2) 参加者が一部の町内会長役員などに留まっている従来までの防災訓練と異なり、全ての世帯を対象としています。

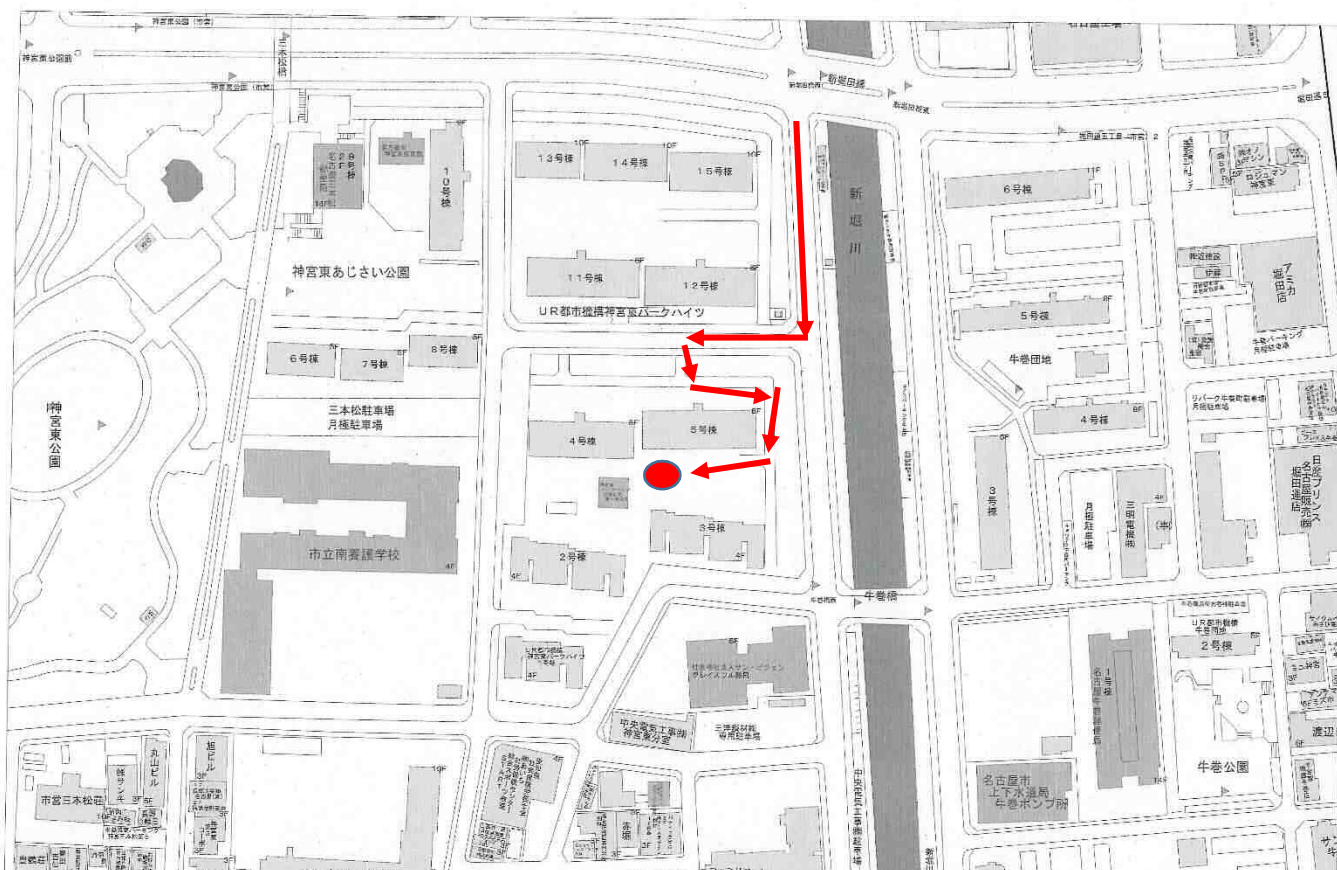
8 コロナ禍での緊急対応

緊急事態宣言の発令を受け、従来予定していた各世帯への声掛け活動、安否確認シールの貼付け及び集計後の報告会は中止します。

訓練見どころ箇所

- 1 自主防災会（町内会）
神宮東第一自主防災会
- 2 訓練場所
熱田区三本松町 22 番 神宮東パークハイツ集会場前広場
- 3 自主防災会長（町内会長）
中田 俊夫
（兼 白鳥学区区政協力委員長）
- 4 その他
 - (1) 防災意識も高く、2年間継続して当該町内会において安否確認訓練を実施し、住民の9割以上が訓練に参加しています。
 - (2) 訓練主催者がおりますので、インタビューのお答えすることができます。

<訓練会場位置>



★区民全員参加★

熱田区 まるごと安否確認訓練

\\8時だよ! 全員参加~!!//

コロナ禍でも
安心だね!

札をだすだけ

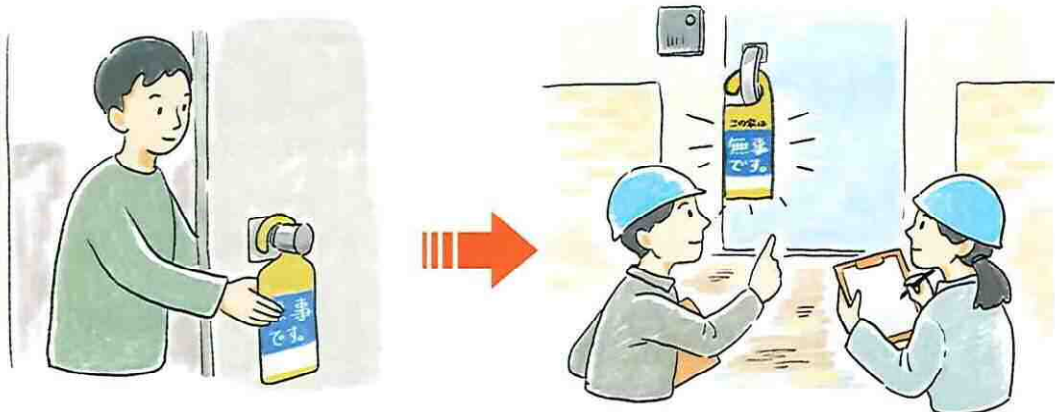


安否確認札
(無事ですカード)

今年の防災訓練は 熱田区全世帯が訓練参加者です!

日時 令和 3年 9月 5日 (日曜日)
午前 8時00分から午前 8時30分まで

訓練内容 午前8時00分に安否確認札(無事ですカード)を玄関先に掲げるだけ!



朝 8時に掲げる

役員等が確認する

お願い 当日、訓練に参加できない方は、あらかじめお住いの地域の
組長・班長さま等役員の方にご連絡下さい。

安否確認札
(無事ですカード)



あんびよし! つながる近助と たすけあい!!!

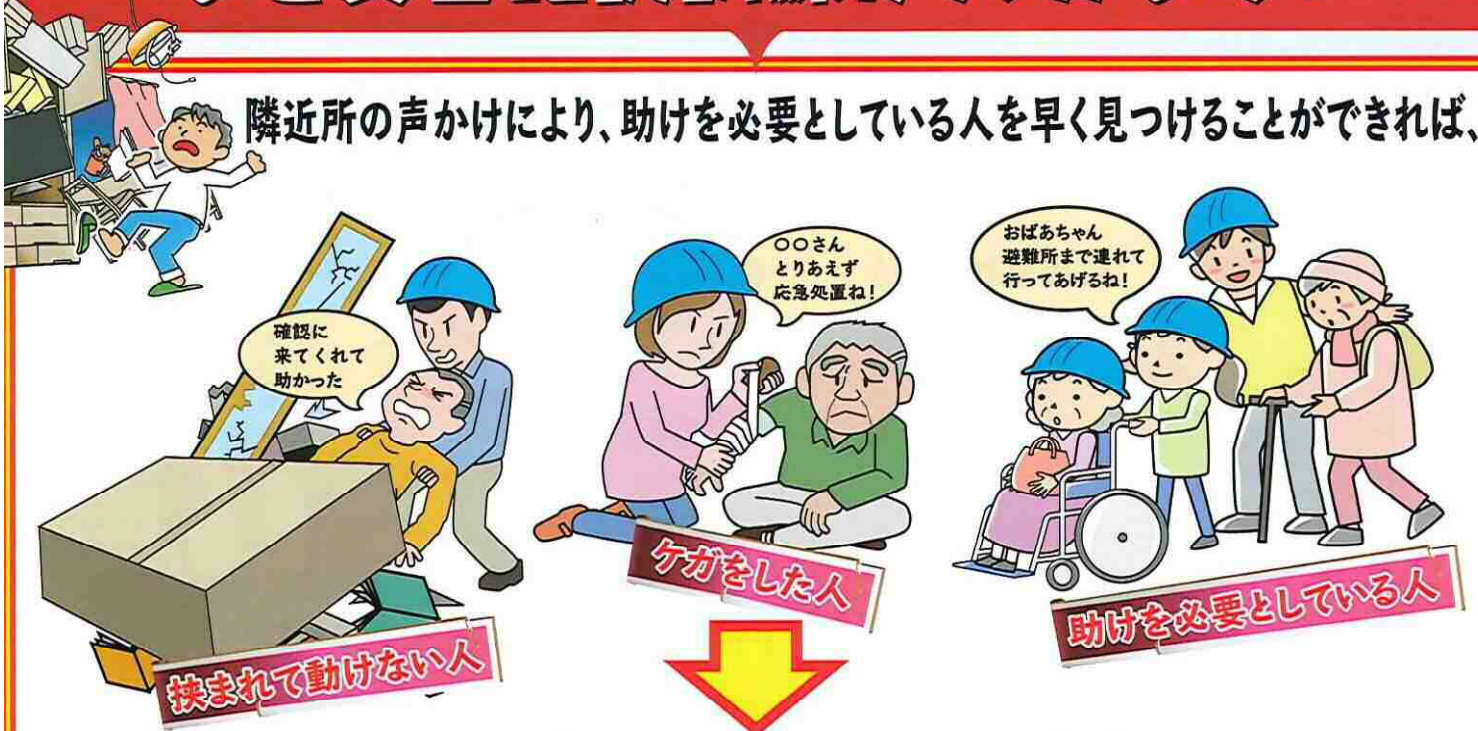


名古屋消防局防災・減災啓発キャラクター「ジジヨ」

主催 熱田区区政協力委員協議会 事務局 熱田区役所 熱田消防署
協力 熱田土木事務所 熱田環境事業所 上下水道局中川営業所 熱田警察署
熱田区消防団連合会 熱田区社会福祉協議会 名古屋学院大学

なぜ安否確認訓練が大切なのですか？

隣近所の声かけにより、助けを必要としている人を早く見つけることができれば、



命のタイムリミット前に救助できる可能性があります。

阪神・淡路大震災での教訓

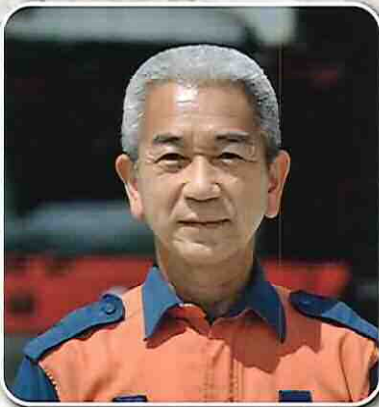
消防隊が来たころでは遅い!
地域の皆さんで
助け合える環境が大切!

— 救助が必要な3.5万人のうち —



推計: 河田恵昭「大規模地価災害による人的被害の予測」参照

救出された方の約8割が近隣住民等に救出されています。



阪神・淡路大震災: 名古屋市消防局 第一次派遣隊小隊長 (現熱田消防署員)

消防隊の現状として...

- ・ 早く助けに行きたくても建物倒壊などにより現場に着くまで時間がかかります。
- ・ 助けを求める人が多いことから、人も器材も不足します。
- ・ 救助を待つ人の正確な場所を教えてくれると助かります。

・ 救出できた喜びと命の重さを肌で感じました。



名古屋市消防局の活動から (右手前: 現熱田消防署副署長)

災害時に隣近所で助け合う心を育む。これこそが**熱田ブランド**です。
住民の皆さんには、「今できる災害の備えは何か」を
ぜひこの機会に考えてみてください。

熱田区長 加藤 里香

君を待つまち 熱田



atsuta brand japan